



広報

又ぎ

5月(73号)



新入学おめでとう

(4月8日 口石小学校入学式)

町の人口

〔3月31日現在〕

総人口	11,732人
男	5,553人
女	6,179人
世帯数	3,385戸
出生	13人
死亡	6人
転入	134人
転出	131人



町内各種機関、団体役員、各種役員150余名の参加の
町政懇談会
(農協佐々支所)

昭和五十七年度の地方財政は、国の行政改革、財政再建の中にあつて極めて厳しい状況下におかれていきます。とりわけ過疎地域、産炭地域の中にあります、長崎県の市町村においては、特に厳しい状況にあり、このような情勢は更に年々強まるものと考えられます。こうした財政事情をかかえながら、住民の価値観の多様化、急速な高令化社会への移行、福祉文化に対する住民の要望の高まりなど背景とする行政需要に適切に対応しなければならぬと考へられます。一方住民側においてもかつての高度成長期のように税の自然増収があてに出来ない今日、行政依存体質を見直し、行政の責任分野と自己の責任分野を厳正に区分してより行政サービスを享受するには、相応の負担が伴うこと十分自覚していただきながら地域の特性をい

豊かな町づくりのために 町政懇談会開く

四月二日、昭和五十七年度「町政懇談会」が、佐世保市農協佐々支所二階会議室で、町内各種機関並びに団体役員の方々と来賓として、林県会議員、町会議員も参加のもとに開催されました。

菊本町長は、昭和五十七年度予算並びに重要施策の概要を次のように報告しました。

昭和五十七年度の地方財政は、国の行政改革、財政再建の中にあつて極めて厳しい状況下におかれていきます。とりわけ過疎地域、産炭地域の中にあります、長崎県の市町村においては、特に厳しい状況にあり、このような情勢は更に年々強まるものと考えられます。こうした財政事情をかかえながら、住民の価値観の多様化、急速な高令化社会への移行、福祉文化に対する住民の要望の高まりなど背景とする行政需要に適切に対応しなければならぬと考へられます。一方住民側においてもかつての高度成長期のように税の自然増収があてに出来ない今日、行政依存体質を見直し、行政の責任分野と自己の責任分野を厳正に区分してより行政サービスを享受するには、相応の負担が伴うこと十分自覚していただきながら地域の特性をい

←← 昭和57年度一町内会長です。よろしく ←←

地区名	氏名	電話	地区名	氏名	電話
1 古川	土手口文雄	②2462	16 芳ノ浦	竹久韶夫	②2038
2 志方	鴨川美六	③3539	17 浜迎	近藤俊男	③3046
3 中央通	松尾幸雄	②6212 自 ②2458	18 水道	吉野茂	③3054
4 里	永田隆一	③2510	19 土手迎	林鶴雄	③3070
5 里鉄道	平田次夫	②2272	20 四ツ井樋	藤田正人	②6511
6 里山	高橋庄一	②2521	21 真申	山田博義	④4515
7 野寄	吉永進	③3473	22 市瀬	北川武雄	③3353
8 栗林	野中昭博	③3453	23 鴨川	松下広	②2033
9 角山	辻勝二	③3429	24 松瀬	内野政敏	②2749
10 口石	志方重広	③3007	25 鷺尾	佐藤誠一郎	③3647
11 新町	井上永男	②3644	26 江里	北川公	③3323
12 木場	和田金一	③2809	27 大茂	湯村邦夫	③3521
13 牟田原	森義則	③2713	28 神田	吉永政義	③3282
14 東町	平山大	②2864	29 若佐	木戸章	②3583
15 西町	川村久米吉	②3540	30 沖田	嶋田正年	③3577

昭和五十七年度 新町内会長さま

各町内会の会長さんが、別表のとおりきまりましたのでご紹介いたします。

かした、主体性のある町づくりを進める考えでありますので、積極的に住民参加を求め、衆知を結集して時代の要請に対応した、「だれでも住みたくなる町づくり」に邁進いたします所存であります。また本年度の主な諸事業としては、

- 1 学童農園建設
- 2 教育文化施設の整備
- 3 運動公園の整備
- 4 交通体系の整備
- 5 生活環境の整備
- 6 佐々川しゅんせつと、水資源の開発
- 7 消防施設の整備

などの事業計画の推進を図りますとの説明があり、次いで林県議に対して前記町の事業に対する、県、国に対する要望、意見が出され、これに答えて林県議より今後の活躍を誓われ、盛会のうちに懇談会が終了しました。

〔諸事項に対する詳しい説明は、予算特集号に記載されております。〕

昭和57年

商業統計調査

を実施

6月1日
現在

農地の売買や転用(宅地などに) される場合は地元の 農業委員に御相談下さい。

農地の売買、贈与、転用及び賃貸借される
ときは、農地法に基づいて県知事または農業
委員会長の許可を受けなければなりません。
許可を受けられるときは次の要領で申請書及
び添付書類を作成し農業委員会事務局に毎月
20日までに提出下さい。

◎農地を農地のまま売買、贈与及 び賃貸借する場合

- 1、申請書(農地法第3条の規定による許可
申請書3部、知事許可分は4部)
- 2、添付書類
 - 土地登記簿謄本 1部

◎敷地を農地以外に転用する場合

- 1、申請書(農地法第4条または第5条の規
定による許可申請書 3部)

2、添付書類

- 土地登記簿謄本 1部
- 字 図 2部
- 位置 図(町図) 2部
- 配置 図(実測) 2部
- 施設 平面 図 2部
- 見 取 図 2部
- 隣 地 承 諾 書 2部
- 資金証明(800万円以上のみ) 1部

◎非農地の地目変更をする場合

- 1、非農地証明願 2部

2、添付書類

- 土地登記簿謄本 1部
- 見 取 図 1部
- 字 図 1部
- 現 地 写 真 1部
- 位 置 図 1部

(注) 上記の添付書類は申請内容によって異
なりますので事務局へおたずね下さい。

(農業委員)

- | | |
|---------------|------------|
| (会長) 菊本春夫(水道) | 北川武雄(市瀬) |
| 山崎 悟(江里) | 松本長二(古川) |
| 野中繁重(栗林) | 橋本春紀(神田) |
| 森田貞夫(口石) | 吉野 茂(水道) |
| 池田義彦(口石) | 平田 進(木場) |
| 福田誠吉(浜迎) | 大浦順一(神田) |
| 松田 茂(里) | 前田光男(市瀬) |
| 川野福重(木場) | 永安辰彦(四ツ井樋) |

通商産業省では、昭和五十
七年六月一日現在で商業統計
調査を実施します。
この調査は、商業の国勢調
査ともいわれるもので、わ
が国の商店の分布状況や販売
活動の実態および商品の全国
的な流通状況を明らかにする
ため、全国の卸売業、小売業
および飲食店を営んでいるす
べての商店を対象に行われま
す。

この調査の結果は、国や都
道府県、市区町村における商
業の競争の激化、消費支出の
伸び悩み等、商業をめぐる環
境が厳しさを増す中で各種ス
ーパー等、新しい業態の発
生、連鎖化事業の進展など商
業活動の変化には著しいもの
があります。
本調査は、このような我が
国商業の構造及び販売活動の
実態を明らかにする唯一の調
査です。

調査は県知事から任命され
た商業統計調査員が、商店を
直接訪問し、調査表に記入し
ていただいて回収するという
方法で行います。ただし飲食
店のうち、バー・酒場などに
ついては、調査員が調査事項
を聞きとり、調査表に記入す
る方法等で行います。
提出される調査表は、統計
表により厳重に秘密が守られ
ますので正確な申告にご協力
下さい。

業の育成、流通機構の近代化
などの施策を進めるうえで重
要な基礎資料として多くの分
野で利用されます。また各商
店が経営指針を作る際にも広
く役立つています。

春の戦没者 招魂祭

四月三日午前十時から、佐
々町恒例の招魂祭が行われま
した。

本年は、雨天のため祭場を
町民体育館に移して桜のない
招魂祭とはなりましたが、三
一五柱の本町出身の戦没者の
霊を慰めんと、内外の有志と
多数のご遺族の参拝の中厳肅
かつ盛大に式典が行われまし
た。

式典終了後は、陸上自衛隊
音楽隊の演奏に耳をかたむけ、
戦没者のありし日を偲びつつ
ひと時を過ぎました。

写真は、招魂祭に参拝のご遺族
(町民体育館)



特集

健やかな子供の成長を

願って



5月5日～11日・児童福祉週間

〈少なくなった子供の数〉

わたしどもの子供のころは、いわゆるガキ大将を中心に、いつも徒党を組んで日暮れ近くまで遊んだものです。

ところが、高度経済成長や環境の変化のためか、子供たちが群れをなして遊ぶという現象は都会はもとより地方の町に行っても、めったに見られなくなりました。これは最近五年間の人口動



国立小児病院 院長 市橋保雄

向から明らかによぶに、出生率が予想以上に低下し、子供の数がかなり減ってきているのがその原因の一つでしょう。その結果、子供同士がグループで無心にたわむれるような場所も機会も少なくなってしまうました。幼稚園や小学校に入学しても、集団の中に溶け込めないで、登校を嫌がったり、ついには拒否する子供たちが増えているのも、

こころした背景があるからです。

大人でいえば心身症とも言える子供たちが増えているわけですから、現在は、特に子供たちの精神面を重視しなくてはならない時代に立ち至っているのです。ところが、このような「病氣」をたちどころに治療するのはなかなか難しい。

そこで、当然のことながら、それぞれの地域社会で子供たちの遊び場を確保したり、触

子供の数が減っている――

健全育成に新たな視点を

れ合いの場を作っていくことがますます大事になってきます。しかし、それ以上に大切なことは、家庭における両親の子供に対する接し方です。〈子供に期待をかけ過ぎる〉出生率の低下――一人の女性が生む子供の数は、昭和二十五年の三・六人から現在では一・七人へと半減しています。子供の数が少なくなるに伴い、親はあまりにも

子供に期待をかけすぎてはいないか、ということ。子供を立派に育てようと思

うあまり、「あれもいけない」「これもいけない」「あれをしなさい」「これをしなさい」では、子供らしさを失ってしま

います。子供が自分でリンゴの皮をむき始めると「まあ危ない、ママがむいてあげるから」と言

ってナイフを取り上げる――

これでは、子供の自立心は育ちません。どうも、親のしつけが、過保護や干渉にすり替わっているように思えてならないのです。

〈時には「悪の体験」も〉

わたしは、子供たちに、時にはあえて「悪の体験」をさせてほしいと思います。悪と

正当な理由で、子供が友だちとケンカをするというのなら、一度、自分の意志を

通して、自分は痛い思いをしなければ、あるいは、いさ

かしのむなしさを感じるとかもしれないのです。

〈小児せんそくの原因〉

知人のお孫さん(小学生)がひどい小児せんそくで悩んで

いたのですが、わたしは、「親に頼ればかりないで、ケンカの一つもしてみなさい」と、お尻をポンとたたいて勇気づけたことがあります。案外効果があったようです。小児せんそくは、精神的な弱さや家庭環境によることも多いのです。

健全な家庭に健全な子供は育つ――このごく当たり前のスタートラインに、お母さん、お父さんはもう一度戻ってみる必要があるように思えてなりません。(談)

国保だより 25

老人スポーツ大会

開かれる

老人の健康保持と増進を目的として国民健康保険並びに老人会との共催により、四月八日、第二羽須和公園においてゲートボール大会、又四月二十二日老人福祉センターにて、ローンボウルズ大会がそれぞれ開催され、「自分の健康は自分で守る」、「二つは持とうあなた自身の健康法」、「大切にあなたの体と国民健



ゲートボール大会

康保険」の大会スローガンのもとに盛会に行われ、今大会より優勝チームに町長杯が授与されました。

成績はつぎのとおりです。

◎ゲートボール

優勝 中央Aチーム

準優勝 芳の浦Aチーム

三位 小浦Aチーム

(参加チーム九チーム)

◎ローンボウルズ

優勝 芳の浦

準優勝 松瀬

三位 西町



ローンボウルズ大会

「フォークダンス」で若さをとりもどす

四月二十三日、住民センター軽運動室で町主催による、老人フォークダンスが開催されました。これは老人の健康と融和を図るために行われたもので、各町内会から約百名の参加があり、大変好評で、時間の過ぎるのも忘れて踊り楽しい、ひと時を過ごされました。

五月七日から毎週金曜日午後二時から三時まで住民センター軽運動室で開催しますのので、多数のご参加をお待ちしております。(住民福祉課)

空カン追放キャンペーン 町老人会連合会

四月十二日午前十時から、交通安全と町内の清掃をかねて、町老人会連合会の方々による空カン回収キャンペーンが行われました。

これは、車からの空カンの投げ捨てによる事故防止と、美しい自然を守り空カン公害追放を目的として行われました。作業開始から約一時間で空カンの山(写真)ができてしまいました。一人ひとり心がけて、美しい我が故里、佐々町を守りましょう。

老人会員のみなさんありがとうございました。ご苦労さまでした。



写真は回収された空カンの山

随筆郷土誌(89)

宮原九一郎

道について(その六)

殿様道は江里峠の竈立場(かごたてば)から、しばらくは松瀬へ出る現町道に添って通り、途中から水田の草場の間を下っており、現時点では最も往時の姿を残している殿様道である。土の崩れや草の生え込みなどが、道幅は昔より狭くなっていると思うが急な傾斜は以前のままで、歩むのは勿論、馬や籠に乗って上り下りするのも楽ではなかったであろう。

旧江里炭鉱の付近へ出た殿

様道は、実松チップ工場上手の山の中を斜めに通り、市瀬の田中(若佐団地の下手)を通り、一応現町道に合流、やがて市瀬高台の畑の間を通り

の為に「踏絵」の場所であった。小春の大浦氏宅は以前は造り酒屋であり、「お茶屋」と呼ばれた殿様の休息所であった。国道拡張の為に屋敷が削られたが、往時を偲ぶ門構えは残っており、家の裏には当地方有数の名園であったと言う庭園の跡もある。平戸藩最高の地位にある殿様を迎える為には、それ相応の構えが必要であったのだろう。

先頼む椎の木もあり夏木立と彫った芭蕉の句碑も今は草に埋もれている。

働きながら

学ぶ

職業訓練生
修了式
入学式

四月十二日、北松建設協同高等職業訓練校(松下広校長)では、訓練生の修了式(第六回)と新訓練生の入学式(第八回)が行われました。

松下校長先生をはじめ、菊本町長及県知事代理外多くの来賓の祝辞やげましのことばをうけ、修了生は、ますます技術を磨き、入校生は技術の修得に心を燃やし、無事式を終了しました。



(写真は、修了証書を受ける修了生代表)

職業訓練指導員講習会

- ◎受講資格
 - (1)1級技能検定に合格した者
 - (2)免許職種に関し、15年以上の実務経験を有する者
- ◎講習科目
 - (1)職業訓練原理 (2)教科指導法 (3)労働安全衛生 (4)訓練生の心理 (5)生活指導 (6)関係法規 (7)事例研究確認テスト
- ◎開催日時
 - 6月18日(金)～6月24日(木)
 - 午前9時～午後5時まで
- ◎場所
 - 長崎県立佐世保技能会館
 - 佐世保市千尽町3-3
- ◎受講申込先
 - 長崎県職業能力開発協会
 - 長崎市富士見町3番2号
 - 0958-62-2384
- ◎申込期日
 - 5月20日～6月8日まで
- ※受講申込書郵送希望者は、返信用封筒に住所・氏名を記入し、60円切手を貼付し、当協会へ申込んで下さい。



「働く人びとの職場体験記」募集

日本労働協会では、働く人、技能訓練過程にある人の体験やそれに基づく意見を募集します。

- ◎募集テーマ
 - ①職場と私
 - ②技能に生きる
- ※いずれか一つを選んでください。

国税専門官募集

(大学卒業程度)

- ◎受験資格 昭和三十年四月二日～昭和三十六年四月一日生まれの者
- ◎受付期間 五月十四日～二十一日
- ◎申込先 福岡国税局及び最寄りの税務署又は各大学の就職担当課
- ◎勤務先 国税局管内ほか、税務署となります。

「少年の主張長崎県大会」

出場者の原稿募集

- ◎応募資格 県内の中学校の生徒
- ◎「少年の主張」の内容
 - 内容は自由であるが、少年らしい清新な意見で、家庭、学校、郷土、友人等について提言や希望の形で記述する。
 - 四〇〇字詰原稿用紙(B四判)で四枚程度
 - (口頭発表で五分程度)
- ◎原稿の提出
 - 各学校、少年団体で取りまとめ、五月十二日まで
 - に町教育委員会へ提出して下さい。

長町おもな日誌

〔四月〕

- 1日 佐々町観光協会役員会、県知事、副知事、部、課長へあいさつ
- 2日 町政懇談会
- 3日 町招魂祭
- 4日 町農業者会議
- 5日 さざなみ保育園入園式
- 6日 国保連合会正、副理事会 (長崎)
- 8日 口石小学校、佐々小学校卒業式、町老人老人ゲートボール大会、里町内慰霊祭
- 10日 小佐々町海洋センター竣工式、職業訓練校修了式及び入学式、神田上地区生産組合親睦会
- 11日 清原助役長男結婚式
- 12日 明生大学開校式、老人会空缶追放キャンペーン
- 13日 失対との団体交渉
- 14日 北九州コカ・コーラボトルリング株式会社佐世保北営業所落成式、北松森林組合理事會、農協婦人部總會
- 15日 町社会福祉協議会理事會老人会本部役員会、里支部老人会

教職員の異動

佐々町教育委員会

四月一日付で、町内の小学校の教職員人事異動が発令され、次の方々がご栄転、ご退職、新補等で異動されました。

【佐々小】

(敬称略)

転入

教諭山口レイ子(佐世保市立春日小)、田淵保夫(世知原小)、山崎幸雄(田平北小)、大久保菊子(生月小)、田淵千穂(新魚目町立北魚目小)、事務主査田中洋一(松浦市立御厨小)

新補

教諭古賀真理子、永田とし子

転出

教諭松尾啓子(吉井南小)、石田幸歳(田平北小)、今給黎悦子(生月小)、松尾宗衛(江迎小)、事務主幹平松文次(吉井中)

退職

教諭篠田ミカ子、寺田万志子、助教諭福田良朗

【口石小】

転入

校長木山清榮(五島教育事務所)、教諭大浦定俊(楠栖小)、川内野美代子(佐世保市立日野小)、山口トモエ(佐世保市立日宇小)、中村誠一(田平南小)、福山惇(吉井北小)、鮎川康則(江迎小)

転出

教諭石橋富江(楠栖小)、出口博子(佐世保市立赤崎小)、鬼塚静男(楠栖小)、神宮安隆(佐世保市立早岐小)、末永範敏(世知原小)、藤澤泰典(生月小)

校長増本榮

【佐々中】

転入

教諭松永昭典(南高吾妻中)、須藤英敏(世知原中)、前田博子(度島小)、養護教諭近藤裕美(度島小)

新補

教諭成守靖

転出

教諭福原幹夫(鹿町中)、藤村良子(田平中)、養護教諭西村とし(相浦小)

退職

教諭内間安彦

「鉄道妨害防止」にご協力を

長崎鉄道公安室

国鉄では五月二十日から六月八日まで「鉄道妨害防止運動」を実施いたします。

これは、踏切事故や線路通行などによる事故をなくして列車の安全運転をはかろうという目的です。すめられるものであります。このような鉄道での事故は大変危険で、生命にかかわる重大事故となる場合が少なくありません。

どうかこのような事にならないよう、次の事を守って本運動にご協力をお願いいたします。

記

- 一、踏切では確実に停止して、安全を確認して下さい。
- 二、線路内に立入ったり、線路付近で遊ばないようにして下さい。もし線路付近で遊んでいる人を見かけたときは、注意してあげて下さい。
- 四、線路に石を置いたり、列車に物をなげたりしないようにして下さい。



- 16日 羽須和川放流水に伴う協議会
- 17日 北松浦郡町村会(世知原)
- 18日 一般女子バレーボール大会、市瀬町内会総会、町職員三好邦彦君結婚式、故石橋福一氏忌明け
- 19日 県町村会陳情事項知事へ陳情(長崎)、上京
- 20日 老人保険法早期成立方要望の発行運動(東京)
- 21日 国会議員、労働省、石炭鉱害事業団、農林水産省陳情(東京)
- 22日 町内会長会、町生活改善推進協議会、鹿町町勤労者体育センター落成式(鹿町町)
- 23日 佐々地区柑橋部会
- 24日 臨時議会、中国一時帰国者歓送会
- 25日 農協支所長川内野軒氏宅祝儀
- 26日 県市町村職員共済組合理事長協議会(佐賀県)
- 27日 農業委員会
- 28日 県地区衛生組織連合会理事會(長崎)
- 30日 千本公園テニスコート開

佐々町納付組織大会

新入学児童へ

黄色帽子贈呈

四月八日、新入学一年生の入学式において、口石小学校では、会長菊本町長より、佐々小学校では、理事松下広氏より、児童の事故防止対策として、黄色帽子（校章マーク入り）二〇九個を贈呈し交通事故防止についてお話をしました。

心配ごと相談所開設

△毎週水曜日（祭日の場合は翌日）午後一時から
△場所 老人福祉センター
5月（6日・12日・19日・26日）



新入学児童へ黄色い帽子の贈呈

寄付金のお礼

- ◇香典返しとして
故橋本 サヨ子殿
神田 橋本 秋吉殿
- ◇故久保 光義殿
新町 久保 千十世殿
- ◇故綾香 ツネ殿
西町 綾香 精夫殿
- ◇故石橋 福一殿
古川 石橋 正実殿
- ◇亡夫の三回忌供養として
土手迎 福田 喜代美殿
- ◇衣類の寄贈

松瀬 宮原 弘殿

◇火災御見舞の御礼として
東町 浦壁 章殿
(金一封と石ケン)
以上の方々から、ご寄付、ご寄贈を戴きました。紙面をもって厚くお礼を申し上げます。

社会福祉法人
佐々町社会福祉協議会
会長（町長）菊本春夫

佐々町社協だより

(でんわ②26955)

赤い羽根共同募金配分金のお礼

昭和五十六年度赤い羽根共同募金につきましては、目標額一、一九八、〇〇〇円に対して実績一、七二七、〇〇〇円、一四三・三%で、先般共同募金会から配分金一、一七四、〇〇〇円を交付決定された旨、通知がありました。これは、ひとえに町民皆さま方のあたたかいご寄託によるものと誠に感謝に堪えません。この配分金は五十七年度に交付されますので、子供あそび場の整備、ボランティア活動、福祉団体への助成、

その他の福祉事業へ全額使用する所存でございます。紙面を借りてここに謹んで皆さま方のご厚情に厚くお礼申し上げます。

長崎県共同募金会佐々町分会
分会長（町長）菊本春夫
佐々町社会福祉協議会
会長（町長）菊本春夫

日赤社員募集運動に

ご支援とご協力を!!

昨年度は町民皆さま方の深

3月の利用状況

町	1,498人
小佐	200人
吉井	33人
世知原	32人
江迎	78人
鹿田	96人
郡合	25人
外計	11人
合計	1,973人

県税からの

お知らせとお願い

- ◇ご理解と温いご支援をいただき社員も増え、社資も目標額を上まわる成果を収めることができ感謝に堪えません。本年もまた新緑の五月は「赤十字運動月間」として人間愛、人間尊重の赤十字理念に基づき事業推進のため全国一斉に運動が展開されます。
- ◇町民皆さま方の温いご支援とご協力を切にお願ひ申し上げます。
- ◇日赤長崎県支部佐々町分区分区長（町長）菊本春夫
佐々町社会福祉協議会
会長（町長）菊本春夫
- ◎もよおしもの
△おどりの日 毎週金・日曜日 午後一時から三時半まで
△詩吟のけいこ 第一・三水曜日 正午から三時半まで
◎休館のお知らせ
△毎週月曜日 △三日憲法記念日 △五日子供の日
- ◎自動車税の納期限は、五月三十一日となっております。納期限を過ぎますと、延滞金が増算されます。必ず納期限までに納めて下さい。
- ◎住所を移転された方で納税通知書が届いてない方は、電話で結構ですので、是非新住所をお知らせ下さい。
- ◎銀行、郵便局のほか、農協県信用農協連合会でも県税の収納事務を取扱っております。
- ◎自動車のまつ消登録をされた場合は、減額された税金が還付されることとなります。この場合、還付金の送金通知があったら、指定された金融機関で早めに受取って下さい。

長崎県自動車税事務所
電話〇九五八・二一

八八三五



5月9日母の日

おめでた

おくやみ

ご結婚おめでとう

(氏名) (町内会)

妻夫	山口 慶樹	神田
妻夫	富永 島子	神田
妻夫	有田 浩文	鉄道
妻夫	水上美代子	鉄道
妻夫	牧 武志	四ツ井種
妻夫	岸川 晶子	四ツ井種
妻夫	北村伸太郎	中央通
妻夫	林田 妙子	中央通
妻夫	貞方 盛昭	四ツ井種
妻夫	川迎 知子	四ツ井種
妻夫	小南 欣也	沖田
妻夫	前川 郁子	沖田
妻夫	糸川 達朗	東町
妻夫	池田とみ子	東町
妻夫	高木 正義	木場
妻夫	野々村 征子	木場
妻夫	福田 進	東町
妻夫	小森 和江	東町
父の名	母の名	
続柄	出生児名	町内会
辻 正博 弥生		若佐
内野 孝司 廣一		若佐
徳永 龍三 トミ子		木場
三男 将大		木場
遥山 正徳 サイ子		里
長男 良道		里
洞ノ上貞俊 秀子		東町
長男 俊哉		東町
浅田 節男 千澄		口石
長男 遼二		口石

松田 昭美 高喜子
二男 春 喜里
川口 幸男 次輔代
長男 大 輔田
藤永 諭 八重子
二男 雄介 新町
辻 勇典 直子 木場
長女 智子 木場
松崎 正徳 睦子 里
長男 栄徳 里

ご冥福を祈ります

(氏名) (年令) (町内会)
松田 誠吉 51才 里
伊藤 イネ 82才 水道
久保 フイ 78才 神田
宮島 ハル 76才 口石
福田芳三郎 86才 土手迎
前川 セイ 82才 市瀬
(57・4・15まで受付分)

役場への電話は

②2101番!
先月、役場の電話がダイヤル(23050)してもかかってくれないという声がありました。

おかけになっている電話は交換手のいない非常電話であることが判明しました。当方の手ちがい、非常電話であることの表示を電話帳にしていなかったため、大変ご迷惑をかけました。
これからは、②2101番をダイヤルして下さい。

役場としても、着信専用を付けて、応待に万全を期していますが、時間帯によっては電話が集中して話中のときが

多いことがあります。こんなときは、しばらく待ってかけ直して下さい。

川柳 (さざ川柳吟行会 四月四日 於皿山公園)

席題「皿山」互選
皿山の名残りの磁器は遠く住む
皿山の歴史句会に花を添え
皿山のロマンを秘めた窯の跡
焼き捨てた磁器のかげらを今拾う
いにしえを語る皿山吟行会
佐々の技民吉瀬戸へ持つて去り
磁祖開眼佐々皿山の登り窯
花どころ皿山佐々の奥座敷
皿山の一句詠みたい磁器拾う
民吉の足跡しのぶ句の集い
瀬戸の磁器佐々皿山の恋も焼き
皿山のお糸散らした瀬戸の風
皿山の悲恋は瀬戸の窯で燃え

席題「お茶」互選
好物のつわを手に受け茶の甘さ
五月晴茶の香こいし頃となる
嫁姑お茶で流したわだかまり
もつれあいお茶がはいって仲直り
幸せはゆつくり茶飲む老夫婦
茶の若い芽を摘み初夏の味をかむ
朝餉より一足早い茶の香り
趣味の輪に心が通う茶飲み友
晩霜に泣いた茶山も春霞
お茶飲んで静かに燃ゆる老いの恋
定年の日に飲むお茶のほろにがさ
妥協せぬ夫婦に出したお茶が冷え

宮本ヨシ
堤悦次
松川房枝
日野亀次郎
南原九一
宮原九一
宮本ヨシ
南本ヨシ
本山鈴峰
福地よしみ
大徳屋末太郎
出端九一

町職員人事異動 四月一日発令

氏名	異動後	異動前
坂口 進	総務課長	税務課長
小田村 進	税務課長	総務課長
天島 良夫	保育所長	住民福祉課長補佐
萩田 憲一	水道課長	議会事務局長
森 勲	議会事務局長	水道課長
松田 吉光	選管書記長	保育所長
山下 裕康	住民相談係長	消防防災係長
中山 俊範	環境衛生係長	教育委員会総務係長
瀧上 勝利	社会教育係長	住民相談係長
横田 キヨ子	教育委員会総務係長	戸籍係長
木原山 龍文	総務課主査	県地方課へ研修派遣
大川内 美佐子	町立診療所	口石小学校
野村 京子	口石小学校	町立診療所
井関 嘉昭	県派遣社会教育主事	南高北有馬町より

たばこは 町内で買いましたよ



スポーツだより

佐々町チームが準優勝

三月七日、小値賀町を縦断する第四回北松町村駅伝競走大会が参加十二チームで行われた。

普段は静かなるこの島も、この日ばかりは奥さんの艶のある笑い声と子供達の元気な姿で一変し、駅伝ムードは最高潮。

この大会は、北松浦郡の各



町体育協会が新人の発掘をねらいとして開けているもので佐々町からは、昨年の町内大会で優勝、準優勝した木場、神田チームの中から選ばれた

六人（吉岡兵蔵、大瀬清司、徳永龍三、金崎九州男、平田浩吉、筒井勝二選手）が出場しました。

結局、優勝は小値賀に奪われましたが、健闘して準優勝の成績を収めました。

尚区間賞は大瀬、平田、筒井選手が獲得しました。

全国マラソン大会

四月五日、風雨強い小浜町に全国各地から五〇一人の参加で「第六回全国壮年マラソン大会」が行われました。

湯の町おばまでは熱烈なる歓迎ぶりで暖かく迎えました。競技は午前十時に定刻通り開始され、年代別の種目において熱戦が展開された。

その結果、10 km 五十歳代 山本光夫（西町）三位 38分42秒、同 四十歳代 力竹一夫（四ツ井樋）十三位 36分55秒、国武純一郎（口石）二十三位 38分42秒、20 km 四十歳代 瀧上勝利（里）二十四位 88分54秒。

優勝の東町町内会チーム



町内バレーボール大会

四月十八日

町ママさんバレーボールクラブ主催による、町内会対抗バレーボール大会が、北松南高、佐々中学校両体育館において開催されました。

十三チームの参加で、珍プレーも続出、なごやかな中にも試合が進むにつれ手に汗にぎる熱戦がくりひろげられ、盛會に大会が終りました。尚、成績は、次のとおりです。

優勝 東町町内会チーム

部員募集

あなたもテニスを

やってみませんか

町体協テニス部では、ただいま部員の募集を行っております。年齢、性別の制限はありません。健康と若さを保つためあなたも入部されませんか。練習は毎週、月曜と木曜の午後七時三十分～十時まで、佐々中学校のテニスコートで行っております。ご希望の方は、佐々中テニスコートへ、お出かけ下さい。

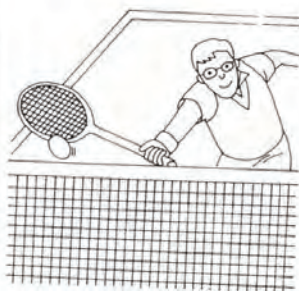
準優勝 木場町内会チーム
第三位 四ツ井樋、口石、西町混成チーム

「コカ・コーラ」

営業所落成

四月十四日、北九州コカ・コーラボトリング株式会社、佐世保北営業所が、佐々町沖田免一の一（元特殊磁器あと）に落成しました。

従業員、二十八名で北松浦郡、平戸市、松浦市の三地区の集販業務を行いますので、ご紹介いたします。



特殊磁器あとに進出したコカ・コーラ

よいすまい

水も空気も

一票も

佐々町明るい選挙推進協議会



「公民館」は、おとなの学校だといわれています。社会の急激な変化は、わたしたちが現在もっている知識を年々古くさい珍しくないものにさせてしまっています。この流れにとりのこされないように生きていける生活を送るために、公民館で学びましょう。「公民館」はたのしい仲間と知識と活力があなたを待っています。

公民館への

おさそい

気軽に受講できる学級、講座、教室などを開きます。すでに四月からスタートした昭和五十七年度高齢者学級（明正大学）や一部の開講をすすめています。

町内の方なら、どなたでも参加できます。また町民の教育・文化及び公共の利用に会場を貸し出してあります。このように町公民館では、

婦人会が
新旧役員会
 四月十六日、佐々町地域婦人会（会長久家ミチ子）会員約三六〇名）では、年度当初にあたり、いままでの反省や今後の事業計画など、婦人会が当面する課題と対策を話し合った。



よくするために

学習の機会と場を与え教養・生活文化の向上、体育レクリ

青年諸君へ!

休息や趣味活動が目的として勤める仲間や、地域の「青年会」や「青年ホーム」などに入会することをお勧めします。仲間を期待して、ぜひホームや青年会へ入会

エーション、家庭成人教育の振興など、幅広く、より濃密かつ継続的に進めようということ、それぞれに関係ある学級、講座、教室等の主催事業に取り組んでいます。

おもな事業

- ▼家庭教育学級▼幼児教育学級▼婦人学級▼高齢者学級▼青少年地域活動▼青少年育成PTA活動▼読書教室▼テニス教室▼勤労青少年ホーム活動▼青年、婦人、老人団体活動▼文化協会活動▼その他など、主催ならびに援助活動を行ってまいります。

※開催日時および曜日等が異なっていますので問合せを



開講のトップは 明生大学

四月十二日、公民館講座のトップを切って、昭和五十七年度の明生大学（高齢者学級）を開きました。

開講式のあと、北村三夫氏（元神田小学校校長）の講演に移り「高齢化社会における高齢者の生き方」をテーマにお話しをされましたが、常に新しい時代の要請や動きに関心をもち、古い「から」の中に閉じこもることなく社会や家族の中で積極性をもち、愛される老人として、自らも生活の向上に意欲を高めてほしい。

婦人学級を開講

▼6月9日から58年2月9日五十七年度の「婦人学級」を開くため、ただ今……学級生を募集しています。

町内婦人のみならず、「婦人問題の認識を高める」ひとつの学習機関である公民館の婦人学級へどうぞ！

佐々町郷土資料館・図書室では、午前十時から午後五時まで、毎日開館（日曜・祝祭日を除く）しています。

一般町民、大学生、高校生小中学生の資料館のご利用を待っています。また読書会のための閲覧図書室、調べものや研究する方々のための部屋も備わっています。

郷土資料館では、資料見聞のほかに文化財の事や郷土誌などのお話し相手として、お

付き合ひによるサービスも行っています。

隣り合わせの図書室では、自由にお入りになって読みたい本を選ぶことができます。

また読書会、読書グループに入り、読書の感想を語り合ったり、ふるさと探訪で見聞を広めることも良いかと思

います。県立図書館の巡回自動車文庫の活用もできます。



役場のでんわは
②2101です

5月のお知らせ



乳児検診

とき 7日(金)1才6ヶ月
13日(木)5ヶ月～8ヶ月
27日(木)9ヶ月以上
※いずれも13時30分から
15時まで
27日(木)1ヶ月～4ヶ月
9時30分～12時まで
ところ 健康センター

ツベルクリン

とき 10日(月)14時～15時
ところ 健康センター
対象者 4才未満の者

ツベルクリン判定・BCG

とき 12日(水)14時～15時
ところ 健康センター
対象者 4才未満の者でツ反が
陰性の者

妊婦検診

とき 13日(木) 9時30分～
12時まで
ところ 健康センター

小児マヒ生ワクチン

とき 19日(水)14時～15時
ところ 健康センター
対象者 生後3ヶ月～18ヶ月
(2回投与のこと)

三種混合

(破傷風・百日咳・ジフテリア)
とき 31日(日) 14時～15時
ところ 健康センター
対象者 1期(3回接種)
生後24ヶ月～48ヶ月

第5回 春まつり

とき 5月15日(土)・16日(日)
ところ 健康センター前広場
催物 イチゴ・メロン・お茶
つけもの・ジュース
加工品・さつき・園芸
盆栽など展示即売会
商工会婦人部バザー

町民皆さまのご来場を
お待ちしております。

佐々町観光協会

各省庁のおもな行事

- 1日 憲法週間(～7日)
- 不正大麻、けし撲滅運動
(6月30日)
- 3日 憲法記念日
- 5日 こどもの日
- 10日 愛鳥週間(～16日)
- 16日 春季行政相談強調週間
(～22日)
- 21日 家内労働旬間(～31日)
- 23日 全国植樹祭(栃木県で)
- 30日 消費者の日

固定資産税の納期の変更について

昭和57年度分の固定資産税第
一期分の納期が、5月15日から
5月末日までに、変更になりま
したのでお知らせします。

自衛官募集

2等陸・海・空士で資格は、
18歳以上25歳未満の男子。
初任給 9万6千円。
申込みは総務課へどうぞ。

休日在宅当番医

日	医療施設名	所在地	電話番号
2	佐々病院	佐々町	09566-②-2184
3	力竹医院	〃	〃 ③-2029
5	佐々町立診療所	〃	〃 ②-2405
9	徳田医院	〃	〃 ②-2025
16	山田医院	〃	〃 ③-3611
23	富田医院	小佐々町	〃 ⑧-2046
30	徳王医院	〃	〃 ⑧-2120